

先 名 教育課長	ただいまより、令和5年第1回雨竜町総合教育会議を開会いたします。 開会にあたりまして、西野町長よりご挨拶申し上げます。
町 長	町長開会挨拶
先 名 教育課長	雨竜町総合教育会議について、協議前に改めて概要について私の方よりご説明申し上げます。
町 長	<p>令和3年の会議より教育に関連する雨竜町教育施策の説明、町長との意見交換の実施の2点を協議事項にすることを基本としております。今回の会議は、西野町長が本年4月末に町長職を退任することになった経緯を踏まえまして、今回の総合教育会議におきましては町長との意見交換のみに絞って協議を行いたいとしたところであり、このような方向性をもって今回進めることにご理解をいただきたいと存じます。</p> <p>これより西野町長の進行により会議を進めてまいります。</p>
町 長	<p>はい、それではただいまから私の進行で会議を進めさせていただきます。</p> <p>まず、3番目の会議録の承認でございますけれども、出席委員の署名をいただいておりますので、承認済みといたします。よろしく申し上げます。</p> <p>次に協議事項(1)雨竜町長との意見交換。 テーマについては、雨竜町における教育推進についてということでございます。</p> <p>このことについて、教育課長より説明願います。</p>
先 名 教育課長	<p>それでは私より説明申し上げます。今回の総合教育会議における町長と教育委員の意見交換ですが、去る1月30日に開催した第1回雨竜町教育委員会協議会において、教育委員各位に町長との意見交換について協議を行い、テーマを雨竜町における教育推進と設定することになりました。委員より忌憚のないご意見をいただき、町長とご議論した内容につきまして今後の町政や教育行政の参考にさせていただきたいと考えておりますが、先ほども申し上げたとおり、西野町長につきましてはこの4月で退任となることから、その件につきましてはご承知おきいただきたいと思います。なお、今回の意見交換においては、委員と町長が教育に関連する議論を深めることで今後における雨竜町の教育振興に寄与するための話し合いであることからその点を十分ご理解いただきたいと存じます。限られた時間での意見交換となりますが、双方有意義な形で行いたいと考えておりますので活発な議論を私からお願い申し上げる次第でございます。</p>
町 長	<p>ただいま課長より説明ありましたけれども、そのような考え方によりまして本年の意見交換を行いたいと考えてございます。意見交換のテーマは今課長が申し上げましたとおり「雨竜町における教育推進」ということでございます。委員の方からご意見等あればお伺いしたいと思います。</p>
沖館職務 代 理	<p>町長、8年間ご苦勞様でした。私の方から聞かせていただきたいと思いますと思うんですけど。</p> <p>町長は平成27年4月に町長に就任され、雨竜町独自の教育政策に取り組み、他市町村にも一定の評価を得たと思います。しかしながら、任期中にコロナのウイルスの感染がありまして、なかなか町長自身が思い描いた活動ができなかったと思いますけれども、今学校教育もコロナの影響により休校、分散登校など多くの学校行事の延期や縮小措置が取られているなど子どもたちとその家庭に多大な影響が出、また町民が多く参加する社会教育事業も開催できない状況であったと思います。このような8年間を振り返って、町長さんの教育に対する思いをお聞かせいただきたいと思いますのでよろしく申し上げます。</p>
町 長	<p>今沖館代理の方からありましたけれども、本当におっしゃるとおり、私の2期目の4年間のうち3年間はコロナ禍ということで、先ほどおっしゃったように子どもたちが大変苦しい思いをされ、いろいろな行事、イベント、学校の通学まで規制されるようなことで苦しい時期だったのかと振り返ります。やっと今はある程度通常に戻っておりますけれども、それでもいろいろな、例えば修学旅行などでも行先が過去から見ると近くなったり、昔とは違う状況になったと思うところでございます。</p>

町 長

5月から5類に変わるということで通常の学校生活に、行事も戻るのかなと思いますし、つい最近の報道でも、マスクの着用もどうなるのか心配になりますけれど、外すような方向で、それは個人、親御さんの考えで学校が指導するということにはならないと思いますけれど、報道を見ていると、なかなか難しいところでもありますね。今あまりこう感染者も報道も私の感覚では感染しても届け出をしないで数に入らない人もけっこういるのかなと思いますけれど、割と最近ではクラスターと聞こえてきませんし、役場職員もあまり最近ではかかっているって聞かないですね。学校でも、そんなに今コロナで何人も休んでいるとか聞こえてきてはいませんけれども、これは今後どうなっていくのか不透明な部分ありますし、このままスーッと沈静化すれば一番いいですけども。

ワクチン接種も今オミクロン対応のをやっていますし来月のはじめでほしい終わるようになりますけれども、またその後もどうなっていくのかということもまだはっきりわからない部分がありますので注視しなければならぬと思っております。

私は沖館代理からありましたように平成27年の4月27日から就任させていただいて、2期終わるところでございますけれども、その時選挙があったものですから割と政策合戦みたいなこともあって、いろいろな子どもに対する政策も打ち出させていただいて、ある程度実現できたかなと振り返るところでございます。例えば、給食費の助成ですとか修学旅行費の助成ですとか、公約では無料化とか全額助成と謳ったんですけど、いろいろなことを議会の方とも協議しながら給食費については60%の助成、修学旅行費は40%の助成ということで、ある程度親の負担を減らして教育になるべくお金がかからないようにということで取り進めて今現在に至っております。

また、スクールバスの利用で市街地から、子どもさんが減っている関係で乗せられるということで1年生、2年生をまず27年度から乗せて、次の年には3年生まで乗せて、これも現在に至っています。

そのほかに、学校教育ではありませんけれども、保育料の軽減ということで、はじめは半額助成とか3分の2助成とやってきまして、今現在は無料化に、国もやっていますので、ただ国は所得制限というか所得の高い方は無料化にならないんですけど、雨竜町は全員、所得があっても無償化にしてございます。国、道の補助もあるものですから町の負担はそれほどではない状況でありますけれども、そういったなるべく子どもを育てるのにお金がかからないようにということで進めてきました。

またもう一方、これも教育費ではないですけど、定住促進事業の関係で、出産祝い金、これも子どもさんを産み育てやすいようにということで、第1子は元々3万円だったものを5万円、第2子は3万円だったものを10万円、第3子以降については15万円だったものを通算100万円としておりまして、なかなか直結はしませんけれども、もらった方は大変喜んで子どもさんのために使えるという声も聞こえております。道内でもこの100万円交付というのは、うちと福島町くらいしかなく、特徴的な施策かなとは思いますが、何とか今子どもも減って産む数も少ないものですから、学校に上がった時にクラスの人数が少なくて、厳しい状況はここ10年近く続いているのかなと思います。なかなか人口を増やすといっても厳しい、亡くなる方がだいたい30名から50名の間で年によって違い、40名前後が多いのかなと思いますけれども、産まれる方は今10人を切っていますので当然人口が減っていく。そして子どもさんは高校、大学を出て、近隣、町内に勤める所がないものですから、やっぱり札幌、東京に出ていくということで人口が減っていくということが止められない状況が続いております、子どもを産み育てやすい環境を作っても流出が止められないのが現実であります。

雨竜町は地理的に利便性は悪くはないと思いますけれど、新十津川町なんかは滝川の通勤圏ということで橋ができてから団地もできて、人口がある程度の所で止まっている状況が続いているようですけれども、そこは一緒にならない、雨竜町もほんの10キロくらいの差なんですけれど、厳しいなと思います。

<p>沖館職務 代 理</p>	<p>最近こういうような人口の(動向)見てて、町長が今やっている子どもたちへのいろいろな支援をずっと続けていただけたらと思うんですけども、子どもを呼び込むことで大人を増やすように、雨竜町の場合、就職先がないとか、ここだったら滝川が近いから今リモートでもやっているところもあるんでしょうけれど、人口が毎年増えたっていう結果が見えれば、僕は雨竜町だって別に田舎だとは思わないんですよ。近隣の南幌とか見ますと来てくれたら建設費200万、300万だったかな、書いてありました。</p>
<p>町 長</p>	<p>200万ですね。</p>
<p>沖館職務 代 理</p>	<p>200万ですか。札幌に近いところにおいて、そういうお金がもらえれば非常に大人も来ていいと思うし、ただ南幌もどこもそうでしょうけど、高校は今なくなっちゃうんですかね、どうしても育てたらどこかに行っちゃう、これはどうしようもないのかもしれないけれど、そこらあたりも子育てには大事なことだと思うし、そういう形で継続できるような、これは町長が今やったからそういう形で継続だと思いますけれど。</p>
<p>町 長</p>	<p>私が新たにやった事業で期限付きでということではないですけど、定住促進事業は10年スパンで見直して、これはもう30年経っていますのでなくなるということにはならない、見直しの時に改良しています、良くしていますので、例えば住宅の補助とかそういうのも良くしていますから、受けやすくして、リフォームなんかも今回多くしていますので、どなたが町長になってもやっていくと思いますし、給食費、修学旅行、さっきの保育料もそうですけど、今からスパンと切るとかそんなことにはならないと思います。お金のかかることなので財政が極端に悪くなったりそういうことがあれば別ですけど。</p>
<p>沖館職務 代 理</p>	<p>あと農業の支援も土地改良事業で、長年国営、道営事業をやっているんですけど、こちら今、国営が令和7年度で完成し、国営が終わればひと段落するんですけど、道営事業はまたけっこうエンドレスでやっています、町の持ち出しもあります、農業者から期待が大きく、どんどんやりたいという希望があるものですから、こちら首長が変わっても当然継続して推進しなければならない事業だと思います。</p> <p>さきほどの南幌の話で、このあいだボールパーク協議会の会議に出て、南幌の町長がボールパークの関係で人口が増えたと発言していて、後から南幌の町長に聞いたら、球場に近いので、そのために移住される方もいらっしゃる、家を建てたり、過去には南幌は札幌から近くて住宅団地を作って人口が一時増えたんです。でもそこからまたちょっと落ちて、また今回ボールパークの影響で人が来ているようですね、本当に相乗効果といえますか。</p>
<p>沖館職務 代 理</p>	<p>田中賢介さんの関係で学園さんと少しずつ連携事業をやっていますよね。周りから見たらやっぱりうらやましい、まさか田中学園が雨竜に来るとは思っていなかったから。連携事業では先生たちの交流が大事だと思います。先生たちの話を聞いていると、田中理事長の方針で学習方針がすごくいいということで、わざわざ辞めて田中学園に就職をしたっていう話を聞いたことがあります。そういうノウハウをどしどしと雨竜町に持ってこれれば、雨竜町に行って小中学校に行きたいなっていう、そういう期待が持てるんじゃないかと思うんですけど、町長いかがなものですか。</p>
<p>町 長</p>	<p>私も、他の町からうらやましがられて、どうしてそんなにファイターズと繋がりがあるのかと聞かれるんです。スペシャリストがいて長年の繋がり、今回の田中学園も球団の職員を通じて田中学園の開校にあたって何か雨竜町でお手伝いできることありますかと、う問い合わせをしたところ、ぜひ連携協定を結んで、いろいろな交流やれたらいいですねということで理事長が乗ってきてくれて実現したんです。</p> <p>今代理がおっしゃったように私も子どもの連携もそうですけれど、今後教員も行き来があると思うので、教育長の人事に雨竜町へ行きたいという影響が出ればいいなと思います。興味を持たれてあぁいいなというのは、実際にあると思います。そうなればいい先生がどんどん来てくれるという期待もあります。</p>

町 長

そして田中学園の子どもさんも雨竜の体験、田植え、稲刈り体験もそうですし、他のことでも宿泊してくれて研修に来てくれるんですけど、3年生限定なんですよ、ですから今4年生いるんですけど、4年生が羨ましがって、ずるいな3年生ばかりって言って、2年生は3年生になるから次行けるんですけど、今度4年生が5年生になるから、今度5年生も少しは来れるようにしてくださいという話はしているんですけど、何とかなればいいですね。

学校給食でうりゅう米を使ってもらっているんですけど、3年生だけ残す率が極端に少ないそうで、すごくいいことですよ。うりゅう米の美味しさもわかって、なおさら雨竜に来て体験をして食育になっているのかなということ、田中理事長も先生方もそういう風に3年生だけ残さないのは期待していない効果といいますか、子どもさんすごいなって思っています。田中理事長に、この前沖縄県名護市に行ったときにお会いさせてもらって、今度退任しますと伝えて、町長が変わってもずっと同じスタンスですからまた理事長頼みますねって話しました。それはファイターズとの対応もそうですし田中学園の関係もせっかくできた縁ですから、ずっと継続、それは誰がなってもすべきという風になるでしょうし、議会も理解してくれると思いますので、続けていければと思います。

委員さん方も当然わかっていらっしゃいますけれど、ギガスクール構想でタブレット端末をたくさん入れたり、コロナの交付金で学校のエアコン整備、これもコロナ悪いことばかりだったんですけど交付金がついて実現できた事業、これとあと農村部の光ケーブル、これもコロナの交付金でできたということで、コロナでいいことは少しあったと思います。

また学力向上の関係で教科担任、算数ですか、会計年度任用職員の配置をして学力向上に寄与いただいているということで、こういったことも大事だと思いますので継続できればと私は願っております。

沖館職務
代 理

僕も新聞見て、ここに雨竜妹背牛全国以上になって、こういう風に出るとすごいなと思います。文科省でもいろいろと基本的なものも僕なりに読んではいらんだけど非常に、僕は教師ではないからわかりませんが、そういう制度を作っていくことが大事なことだと思います。

そういうなんかいろいろな、やっぱり学力ばかりではなくて体力も必要だし、さっきの会議でも体力のこと出ていたけど、ボール投げるのはいいんだけど、ちょっと体が硬いかいろいろあるのかも知れないけど、こういうのが載ると非常に町が活性化しちゃってよろしいのかなということで、はっきり出て本当にうれしいですね。

町 長

かなり中学3年生も6年生も学力高くてすごいですね。いろいろなことがこう、人数が少ないので学年によって(高低)あると思うけど、今年の高学年とかいいですからね、本当に期待したいですね。

浦本委員

私も町長さんと一緒に平成27年に教育委員をやらせていただいてまして、それでここ8年間、ずっと雨竜小中学生の成長を見させていただいて、やっぱり学力調査の成績が上がり、就任した27年当時から見たら小学生も中学生も平均、全道、全国よりも平均を上回っていて、やっぱり雨竜の場合は平成26年4月に小中の併設校になって、そのあとに一貫教育を試行的にやって、令和2年に本施行というか、そういう取り組みが非常に生徒の学力向上に生徒の頑張りは当然そうなんですけど、取り組みの結果が子どもたちの結果にいい成績に現れているんだなと私も非常に痛感しています。

町長が今回辞められても次の町長さんには、今話しておりました田中学園の繋がりというのは、子どもたちも都会の子との交流で、人間は意識改革というのは成長するために必要だと思うので、それはお金もかかりますし、田中学園さんがダメっていうかもしれないですけど、こちらからは継続に向けて頑張っていたきたいなと思っています。

浦本委員	<p>またやっぱりタブレット、本当にもうほかの学校関係の話を聞いていると、学校数の多いところは整備は当然遅れるけれど小さいところはいち早く手がけられるってところで、町長のおかげでほとんどのICT整備は整ったというのは、よその教育委員さんとの交流会での耳打ちや新年交礼会で校長教頭先生からも異動で雨竜は進んでいる、本当に教えやすいですということも聞いていますし、それが学力の向上に繋がっているのがいいことだと思います。</p> <p>今後は人口、今2000人キープしていても数年で切ってしまう、その辺はすごく危惧してまして、亡くなる方50名、生まれる子どもさんは十何名とバランスを考えたら、何とかそういう子育て支援のことに、次の町長さんにも頑張っていただけるように言っていたらと思います。</p>
町長	<p>田中学園は去年の4月に開校されて、コロナ禍だということでこちらには子どもさん何回か来てくれて、こちらからは子どもは行ってはいなくて、先生だけ視察に行けたんですよ。今後は行ったり来たり、子どもが行って、向こうは外にアスレチックとかも沢山できていて子どもさんが遊びに行くわけじゃないですけど、そういうのも体験出来たらいいと思いますし、教育委員さんも研修あまりできていないので田中学園行っていただけたらと思います。</p>
町長	<p>ぜひ機会を作って、中を見学させてもらってください。</p> <p>教員も行って見て皆さん喜んでいらしたようです。</p>
教育課長	<p>そうですね。公立とは違う私立の学校の環境、なかなか触れることができない。それはもう勉強になったと思います。施設だけでなく学校としてのカリキュラムもそうなんです。</p>
町長	<p>新年度ぜひ、教育委員さんの研修で、札幌からすぐ日帰りでも行けますから。議会議員や農業委員は、研修も戻して今年度秋口とかに道外にも行っています。教育委員さんの研修もまたやれるようになってくると思いますので、ぜひいいところを事務局で設定していただいて研修してください。</p>
沖館代理	<p>町長さん、8年間やってコロナで大分バタバタしていたんでしょうけど、当初の施策とかいろいろなことを考えてみたときにこれだけはやっていきたいとかこれだけは次の人にバトンタッチとかそういうのは何かございますか。</p>
町長	<p>これからやらなければならないというのは私は特に具体的にはないんですけど、やはり今までやれたことを継続してほしいというのはもちろんありますが、8年間で公約で掲げたことはある程度できたなって振り返るんですよ。一番先に、役場庁舎をコンパクト化して安く仕上げたいということで、面積を大分小さくしたんですよ400平米、確か400平米とかを削ってですね、だからあまり余裕がない庁舎で、無駄がないようにしたんですよ、設計も進んでいたんですが、選挙前に、もう入札も終わって設計も、それで設計も就任してから止めて、やり直してくれて、お金もかからずにうまくいったんですけど、遊びがなくて余裕がない、この部屋でも狭いですよね、もちろん吹き抜けみたいなものもないですし、無駄をとにかくなくして通路なんかもそんなに広くせずに、事務スペースもあまり余裕がないので、振り返るとどうなのかなってというのはありますけれど、それを公約に掲げたんです。何億かはそれで浮いたと思います。</p> <p>後は子育て支援、教育関係で、給食費、修学旅行費とか保育料も、ある程度掲げたことはできたんですけど、一つできなかったのが、近隣の町、病院に、送迎の車両を出して無料送迎するというのを掲げたんですけど、そこはいろいろなことがあって考えていたことはできませんでした。シルバータクシーでタクシーを使った高齢者の送迎は、最初は町内限定だったんですけど、それを町外まで使えるように修正して、半額助成なので持ち出しもありますけど、それはやれましたが、私が言ったのとは違うなということでできませんでした。</p>

町 長

あとはいろいろなこと教育以外でもやらせていただきました。議会の理解を得て。公約に掲げてはいなかったんですけど、キッズエリア、これも作ることにになりまして、これも喜ばれて使われています。2年間に分けてトイレも後から作ったり遊具も、子どもたちかなり来ているようなイメージがありますので良かったと思います。ああいうのは必要ですよ。秩父別町のような、あんなすごい作れば別ですが。

それと、令和2年のコロナ禍で子どもさん限定にやった事業で、2年、3年とやりましたステイホームであったかホーム事業、特産品をステイーツ、暑寒メロン、マダーボール、うりゅう米、これを子どもさん、乳幼児から中学生まで配ったこと。それからステイホームでステイ読書、これは読書の事業で小中学生に書籍1冊贈呈して、任意ですけど作文を書いてもらって、その作文もまた評価をして審査を行って表彰ということをやりましたし、あともう1点雨竜でステイショッピング、買い物体験で商品券をお配りしまして買い物したということですね。これは令和2年度、3年度で子どもさん方にコロナ禍で大変苦しい思いをしている中での支援ということで。

新年度、これも教育委員会で説明されていると思いますけれど、トロント交流をやる方向で、当初予算で計上しました。久しぶりに復活するので行くのと受け入れと両方を新年度にやるということで、これもしばらくやっていなかったのが良かった、このままいけばやれると思います。私からの情報提供としては以上のような感じですけど、皆さん方から、宮武さん、いかがですか。

宮武委員

今まさに子育て中の身としては、補助をもらえるのは非常にありがたいことで、給食費等々もこれからまた食材の値上げ等々もあるかと思うので、今段階まだ値上がりの話は来ていないですけど、今後はわからないのでその時は対応していただければと思います。

修学旅行に関してもやはりバス代とかがあがっているのが実態だと思うんですけど、実質40%補助をもらっているのもうそうは変わらないかと思うんですけど、いずれ考えていかなければと感じます。

ギガスクール構想に関して、タブレットそれぞれ与えていただいているいろいろな家庭でも使える状況で、勉強も利用できて非常にいい部分、コロナがすべて良かったとは言えないんですけどもいろいろな面で良かったと思える部分があると思いました。

あと、田中学園に関してですけど、行き来できるのはこれからの目的というか何かそれに見合ったものができればいいと思うんですけど、さっきも教育委員会で体力の話があったんですけど、なかなか雨竜の子どもたち、体力がだんだん低下しているのが実態で、田中学園の子どもたちは体力に特化したようなこともやっているんで、そういうのも何か雨竜の子も真似しながらそういうのも取り入れながら、雨竜の子どもたちの体力向上も考えていただければと思います。実際に、最近野球やっている子どもも減っていてチームが組めなくて北空知でチームを組んだり、最近ではサッカーが流行りだしてフットサル、雨竜でもチームができて力が入っていますけど、実際やっていない子どもも多々いるので、そういう子どもたちも体力低下対策ができていないのが実態で、学校の方でも指導者を招いて講習もできればなと感じます。

もう1個、田中学園の関係で言えば、今現在うりゅう米を利用してもらっていると思うんですけど私も農家だし農協の役員もやらせてもらっている中で、継続的に農協のうりゅう米を使っただけのように推進していただけると非常にありがたいと思います。農協で出しているゆめびりかうりゅう米は値段も高いと思うので、少しでも安い方についていう考えも北日本食糧の方であるかと思うんですが、できる限りうりゅう米を推進していただけたらと思います。

町 長

光ケーブルには、もちろん加入されましたか。

宮武委員

はい繋がりました。速さはそんなに感じないですが、制限が解除されて使い放題になっているので子どもたちも喜んで使っています。今までだったら制限がかかって、この日は控えなさいよというのがあったんですけど、好きなように動画を見れる時間がとれたりとか、それでも勉強はちゃんとするから何も言っていないんですけど、でもやっぱり画面を見続けることで視力の低下とかそういうのもあるかと思うので、ちょっとその辺は親としても考える必要があると思いました。

町 長	ありがとうございます。柴垣さん何か
柴垣委員	はい。子育てが終わった世代からすると事業がたくさんあるなと思っています。五十嵐塾の方で私の子どもも通わせてもらったんですけど、話を聞くと先生の話も面白いし、授業もわかりやすいって言っていたので、家庭学習が定着しない家庭とかには、ありがたい場所だと思っているので、今後とも何とか五十嵐先生に頑張ってもらいたいと思っています。
町 長	そうですか。わかりました。ありがとうございます。五十嵐塾このごろはどうなの。
浦本委員	14名と前回の会議で聞いています。ただ、年齢が75歳ですから、いつまで頑張っていたいただけるのかですね。今後がちょっと心配な面はあると思っています。
町 長	過去から年齢のことは心配して、もしも降りるって言ったらどうするかという話を教育長としてしましたが、最近はその話はしていません。 元気でいて、ぜひ評判いいならまだまだやっていただければと思いますね。
教 育 長	秩父別では地域おこしを使ってやっているような雰囲気があるけど、五十嵐塾も年齢的にずっと継続はできないでしょうから、そうなったときに例えば地域おこしを活用した中でやるか、あとは学校の先生に頑張ってもらって居残り組でやるか、何かを考えないと今まであったものをなくすわけにいかないという考えは持っています。 今、会計年度任用職員の方を算数数学に特化してやっていただいているので、その教科を違う教科で、英語だとかそういう人も考えながらやっていけたらいいかなと思いますが、人がいるかどうかも含めて、一番いいのは募集かけてやれば、それなりの方もいらっしゃるんですけど、そういうことも将来的には考えていかなければなりません。 退職でない人、例えば国学院とか学生さんもいるんでしょうけど、毎年変わってしまうと子どもたちもどうなのかなと、例えば退職者なら60を境にして65までなら5年間は程度顔見知りの中でやっていただけるので、そういうのもやっていったらどうかなという思いはあります。
町 長	お金のことは言っていられないですよ。
教 育 長	少ない子どもの数でどれだけ子どもたちのためにやってあげられるかなっていう思いは強く思っています。
浦本委員	それと部活の指導の関係、町長さんも知っていると思いますけれど、休みの日は先生方はできませんということになって、令和7年までに指導者をどうするかっていう課題も目先にはある中で、教育委員会はかなり難しい対応をせざるを得ないのかなと思っています。人材は地方はなかなかいないので。
町 長	時代なんですかね。何もなくて教えられる方なんていないですよ。先生だからやってもらっているってことで来ているんですけど、なかなか厳しい話ですよ。地方では。
浦本委員	先生方に終わってからでも頑張ってもらわなければと、でもいずれは切り替えていかなければならない話ですよ。
教育課長	当初令和7年末までにはという話だったんですが、少し緩和されまして7年度までは推進期間としてできるだけ早いうちに移行しなさいと、ちょっと表現が変わりました。やはり地域の実情がいろいろと難しいということ。
町 長	そうですよね。そんな簡単にいかないですよ。

教育長	<p>延ばせば延ばすほど少子化がどんどん進んで、なおさら苦しくなるから最後はなし崩しになるのではないか。あとは地域で好きなようにやりなさいということに。</p>
沖館代理	<p>体育の指導者、どこかで、わざわざバドミントンの指導者を東南アジアから呼んで全国優勝したとか国体に行ったとか。確かに人がいなきゃチームも組めない、団体ゲームなのに個人戦じゃないですからね。前いた河村先生だったかな、一生懸命やってくれましたよね、バレーを。今バレーもチーム組めない状況でしょ、そしたら団体競技って言うても個人競技しかない、今テニスも何人か、先生が指導しているんですよ、先生たちも本当に忙しいと思うんですよ、ゆとり、ゆとりと言葉で言うけど、全然ゆとりなんてないですからね。そういう素晴らしい指導者がいれば、教育委員会でもいたら、最高じゃないかな、そういうスペシャリストが欲しいと思います。そういうことでPRしながらあそこに行きたいとか言っていたら、思い出もあって地域の方とも連携できるような形になるのかと思います。</p>
町長	<p>今は中学校の部活は先生が教えている、昔は小学校も先生が指導者でやってくれていたのに、中学校もダメとなったら、外部からというのは本当に大変ですよ。</p>
教育長	<p>先生が100%ダメじゃなくて、地域で先生にお願いして指導をやってもらうというパターンもありなので、どうしてもいなければという話では。</p>
町長	<p>それは運動に限らず、ブラスバンドなんかと同じ考えですか。</p>
浦本委員	<p>近隣の自治体さんと協力、連携してやらないとできないっていう話になりますね。</p>
教育長	<p>元は教育長の手腕でスポーツのできる先生、楽器を教えられる先生を引っ張り合っているか、いい先生は、どこからも引く手あまたで、それが教育長の仕事というか、いい教育長はいい教員を引っ張る、そんなのも関係なくなりますね。</p>
沖館代理	<p>僕はずっと岩見沢だったんだけど、バレーの先生はずっといました。大きいところだったらいいけど小さいところだったら特化できたらいいけどな。今回のアンケートでもスポーツが好きとか体を動かすのが好きというのがあるけどチームができなかったらチーム競技ができないから、本当に子どもがかわいそう、昔と違うから難しいと思いますけどね。成人式のときに中学校のときよかったねとか、あの先生良かったねとか、話せば最高だと思いますけどね。</p>
町長	<p>スポーツもブラスバンドもちゃんと教えてくれていい先生というのは教員としてもいい先生ってイメージがずっとありますね。</p>
沖館代理	<p>僕らもそういう先生に習って今現在あるわけですから。先生方も大変なのかもしれないけれど、都会だったら保護者からの電話対応もあり先生方も大変だと思いますよ。親御さんもちょっと考えてほしいと思います。</p>
教育長	<p>一昨日幌延町から小中一貫に関して視察、教育長他小学校中学校の校長先生とか雨竜の方に来られたんですけど、今どこも少子高齢化で学校も築40年50年というのが各自自治体似たような年数で経過していて、幌延町も小中一貫教育で進めたいということで、雨竜町の方に来たんですけど、雨竜の施設を見て施設一体型の学校、感動していますね。エアコンもついていると言ったらとても驚いていた。やっぱり築40年50年経ったところにエアコン付けると言っても、どれだけ使うのこの学校となった時に、そのあと大した使わないなら我慢してくださいと言う感じになってしまう。管内も隣町の妹背牛も北竜も秩父別も含めていろいろあるんでしょうけど、今は庁舎ばかりではなくて、小中学校の改築計画というか、施設一体型にするのかとか、教育課程の方に向けて、その時に合わせて義務教育学校だとか小中一貫教育学校にするとか管内でもそういう形になってきていますので、今雨竜は先頭の方を走っているんですけど、将来、管内的にみんなそうなった時に、先生も取り合い合戦になるっていう感じになると思う。</p>

教育長	<p>今のところはうちは学力も優秀な形で進んでいるので教育局の方も雨竜の期待に応える人を配置してくれているようでございます。ただ今回は一般教員が過員なので減らさなきゃならず異動がないので、出ていただけなんですけれど、来年以降はそういう形で詰めていかないといけないと思います。やはりいい人取り合戦になりますので、教育長は人事だけやっていたらいいってそんなことも、どこの教育長も人事だけしっかりやっていたら恨まれなくて済むって、一般教員は5,6年いますので一年目来てだめだから異動というわけにはいかないみたいなので、その辺は学校の校長、教頭と連携しながら人事を進めていかなければならないと思います。</p> <p>来週、由仁の教育委員会が来て田中学園と連携した経過を聞きに来たいという話をしています。そして由仁の教育長が去年の10月くらいに変わって、どういつながりでやったのかということを知りたいとおっしゃっています。</p>
町長	さっき言った北空知の小中学校ってエアコン入っているところ何か所くらいあるの。
教育長	結構入っています。沼田も入れてるし、北竜、秩父別も。
町長	新築した深川中学校はついていない。
教育長	<p>中学校はついていないと思います。</p> <p>中空知も砂川だとか、新十津川もついてきているし、みんな熱中症対策として時期は、ずれていますが、つける方向で。普通教室だけだとか特別教室、特別支援教室はつけるんでしょうけど音楽だとか技術だとかそういうところは別にして。滝川市は保健室にエアコンをつけるって、そうやって見たら本当に雨竜は設備的に恵まれているなと思います。</p>
沖館代理	<p>設備じゃなくて中身がいいよと、先生もスタッフもいいよと。行ったらすぐ英語が喋れるよと。僕らでもそうだけど、外国人がいたら避けるけど今はそうじゃない、いて当たり前だっていう交流、前にいたメアリティ、彼女は最高だと思います。日本語でしゃべってお互いに通じるっていうのがすごいなとか、そういう街づくりするとすごいなと思います。本当は外国人も雇っていただきたいと思うんですよ。職員同士も英語でしゃべればいいのかね。そういう街づくりをしていただけたら、なんか面白いなと。</p>
教育長	<p>今小学校では田中学園と連携して、小学校3年生のネイティブ教育に英語が母国語の人が来て教えたらずとも子ども達も生き生きしてオールイングリッシュで授業をやっている。小さいうちから外国人に会って、うちだったらすれ違う時目を合わせないようにとか、声かけられたら困るなってそういう思いがあるんですけど、子どものうちからそういうようにすれば全然抵抗なくやっていけるんで授業の中でもそうやっていただけるのは良いことなので、そこから小中高ってやっていければいいのかなって思います。そういう機会は与えなければならぬので、それに子ども達が期待に応えてやっていただいているので、今のところは良いのかなと思っています。英語は恥ずかしがってやっているんじゃないので、声に出さないと文法わかっていても声に出さないとかなかなね。</p>
沖館代理	<p>どうしても文法文法でしょ。それは良いんだけどスピーチができないと話にならないということなんですよね。</p> <p>スピードラーニング僕もやったことがあるんですよ。たまたま雨竜から浦臼に転勤になった時に毎日聞いていました。しゃべることはならなかったんですけど、ああっていう程度、しないよりはした方がいいんでしょうけど、スピードは速くなかったですよね。やってみなきゃいけないと思っていますけれど長続きはしませんでしたね。</p>
町長	<p>さっき教育長が言ってたけど、田中学園から週1回来ている松浦先生、私のところにも寄ってくれて、本当に子どもさんは英語にすぐ対応できるって言ってました。松浦先生も英語を教えてくれているので、結構雨竜の子どもたちは、英語こんなじゃなくてね、結構いい感じで行っているというイメージを持ちました。最初言ってた教材DVDで体育のときやっているんでしょう。英語が身近になればいいと思います。</p>

沖舘代理	<p>若い人も外国に留学するとかって今治安が悪い部分もあるんでしょうけど、少なくなっているというか、そういうことは語学には必要ですよ。いろいろな教授さんとか話を聞いていると、向こうは研究費はすごい出るらしいですね、日本の場合はあまりお金を出していない感じで自由に研究できない、向こうはすごいよってということで、結構そういう先生、教授とか日本人いるんだねって、日本はそれなりに行っている様子だけどまだまだなんだと思いますね。若いうちなら海外に行ってみようとか留学してみようとか視野が広がるのかなと思いますけど。</p>
教育長	<p>日本語学校だから、トロントはやっぱりそれなりに英語は使えますよね。トロントとの交流、令和5年からうまく復活できればその時に自分が今学校で習っている片言の英語でも覚えた英語を試してもらえたら本人も大した自信になるだろうし、言っていることが通じれば自信になるのかな、トロントも含めてこれから英語に力を入れて行かなければならないと。</p> <p>少ないからできる部分もあるし、多くなかったらできないっていう部分もあるんだけど、学力は少なくともできますよね。部活は少なかったらできないっていうのはあるけど。</p>
沖舘代理	<p>文科省も今1クラスの人数を減らそうっていう動きもあるでしょ、僕たちいた時1クラス50人もいたら、ただいて何しに来たのかわからないんですよ。僕は大きいところで育ったから今の環境はいいから最高でしょう。1対1で話している。40、50人いたら知ってるかかって聞かれても何言ってるかわからない状態、本当に幸せですよ。そういう環境の中で町長がそういう環境を作っていくいい人材を育てていくっていうのは、こういうのは続けていただきたい。</p>
町長	<p>だいたい1時間ほど経ちましたけれど、皆さん方から他にありませんか。</p>
宮武委員	<p>子ども模擬議会で12月に外灯の関係を言っていて、東2号線沿いに5灯増設するということですけど、実際に部活終わりで子どもたちを見ていたら国道を帰る子が多いと思うんです。何個か電気が消えているところもあるので、その要望だけは強くお願いしたいのと、実際にうちも農村地区なので、部活終わって6時半、7時くらいに帰ってくると真っ暗っていうのが実態です。最近農家の離農も増えて家の電気もない、外灯も家なくなったら外れていくっていうのも感じる部分があるので、農村地区で今後外灯の数は減らさないでいただきたいっていうのと、近年熊の出没とかあると思うんですけど、そういう時になったら親の送り迎えも必要かと思うんですけど、子どもの体力を考えたらずいでも自転車で走れる環境っていうのは必要かと思うので、害獣対策もしっかり取り組んで頂ければと思いました。</p>
町長	<p>国道の外灯、結構消えていますか。</p>
宮武委員	<p>昨日走ったら2、3か所消えていました。こっちから行ったら左側も2か所くらい消えていて、右側ならついてない所の方が多いかもしれない。</p>
浦本委員	<p>結構間隔が100m以上あり、暗いですよね。</p>
町長	<p>節電でわざと消しているのかな。</p>
宮武委員	<p>こっち側だけの話じゃなくて、向こう側に帰る子もいて、道の駅あたりは明るいけどそれを越えたら暗いので、少しでも灯りは必要かなと思います。</p>
町長	<p>担当に話して、道路事務所に話します。二日くらい早かったら札建の幹部の方が来ていたので話ができたんですが。</p>
宮武委員	<p>冬場は特に雪壁ができてなおさら暗い、今排雪して大分きれいになりましたけど、冬場はスクールバスの部活便が出ているので、あまり歩くことはないでしょうけど少しでも明るい方がいいかなと思います。</p>

町長	<p>伝えて何とか要望します。町内会長会議のときに江竜橋の外灯が片側消しているから暗いって話があって、それも道に要望していますので。聞いてくれるかどうかはまだわかりませんが。</p> <p>他にございませんでしょうか。</p>
全委員	<p>(なしの声あり)</p>
町長	<p>町長閉会挨拶</p> <p>それでは、令和5年第1回雨竜町総合教育会議を閉じさせていただきます。 ありがとうございました。</p>